

第2学年 外国語活動 授業構想シート

授業者 中村 正雄・Launa Karasuno

本実践の主張点	子どもたちが遊びたい、話したいと思う活動ができる場を作っていくことで、外国語を使おうとする探究力が働くだろう。
---------	---

1. 単元名 2 A ゆうえんちであそぼう

2. 2年A組の子ども

本学級では、外国語活動を隔週で1時間行っている。授業は担任とFLTのラナ先生の2人体制で、低学年の子どもたちが外国語に親しむことができるようにしている。また、朝学習の10分間で英語の歌やゲームなどをして親しむ取り組みを行っている。子どもたちは外国語の歌を歌ったり、ゲームをしたりするのが大好きである。歌は短く、何回も同じフレーズが続くのを選択しているので休憩時間に口ずさむ子もいる。毎時間後の振り返りでは、①楽しむことができたか②進んで外国語を使うことができたか③感想の3点を意識して書かせている。振り返りの中には外国語の授業が楽しいと答える子どもがほとんどである。しかし、外国語をあまり使えなかった(使う機会が少なかった)という子どももいるので積極的に外国語に触れる機会、使う機会をしっかりと確保し、伝わったときの嬉しさを共有できるようにしていきたい。

3. 何ができるようになるか

探究力	省察性
・楽しみながら活動し、興味をもって外国語活動に取り組もうとする態度(主体的に取り組む態度)	・外国語をもっと知りたい使いたいと思ったり、外国語で何なのかという問いを持つうとしたりする力。(主体的に取り組む態度を支える省察性)

4. 何を学ぶのか

① 単元の目標

今まで学習した内容(動物・色・野菜や果物)を使って楽しみながら外国語に親しむことができる。

② 教材の価値

本単元では学習したアクティビティを3つのコーナー(動物・色・買い物)として取り扱う。それぞれのコーナーにはお店の人とお客のようなごっこ遊びの要素を取り入れ、楽しんでいううちに外国語を使っているという場を設定する。また、低学年という発達段階も踏まえて、事前に子どもたちと学習した内容を使うことで本時における学習のハードルを下げ、外国語の楽しさや良さを感じられるようにしていきたい。

③学年間・教科間のつながり

本単元は第3・4学年外国語活動に接続できるように言語感覚を養いたい。『Hi, friends! 1』にある「What do you like~?」「I like~.」(likeを使った表現, 5W1Hの表現)や中学年に向けての語彙学習の前段階としてアクティビティを通してながら外国語の表現に慣れ親しむことを目標として行う。

5. どのように学ぶのか

①働かせたい思考スキル

くらべる つなげる まとめる 広げる 予想する 見方を変える

②学習内容を理解し、資質・能力を育成するための学習過程

<p>単元計画（全4時間）＋学級2時間 本時4/4</p> <p>【2Aゆうえんちであそぼう】</p> <p>第1時 「どうぶつ園へいこう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な動物の外国語での表し方を知り、慣れ親しむことができる。 <p>第2時 「買い物しよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・果物や野菜や数の外国語での表し方を知り、慣れ親しむことができる。 <p>第3時 「かんらんしゃにのろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な色の外国語での表し方を知り、慣れ親しむことができる。 <p>○学級活動【2Aゆうえんちのあそびを考えよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2Aゆうえんちで遊びたいアクティビティを決めたり、道具を作ったりする。 <p>第4時 「2Aゆうえんちであそぼう」(本時)</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="text-align: center;">単元における授業づくりのしかけ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">探究力を育む</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが外国語に触れ「楽しい」と感じることができる場を設定する。 ・友だちとのやり取りを行うことができるアクティビティを取り入れ、「もっと外国語を使いたい」「外国語を使ってやり取りできた」という心情を育む。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">省察性を育む</td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語を進んで使えたことやもっと知りたいことなど、自己を振り返る中で外国語の良さや面白さ、楽しさに気付かせる。 </td> </tr> </table>		単元における授業づくりのしかけ	探究力を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが外国語に触れ「楽しい」と感じることができる場を設定する。 ・友だちとのやり取りを行うことができるアクティビティを取り入れ、「もっと外国語を使いたい」「外国語を使ってやり取りできた」という心情を育む。 	省察性を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語を進んで使えたことやもっと知りたいことなど、自己を振り返る中で外国語の良さや面白さ、楽しさに気付かせる。
	単元における授業づくりのしかけ						
探究力を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが外国語に触れ「楽しい」と感じることができる場を設定する。 ・友だちとのやり取りを行うことができるアクティビティを取り入れ、「もっと外国語を使いたい」「外国語を使ってやり取りできた」という心情を育む。 						
省察性を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語を進んで使えたことやもっと知りたいことなど、自己を振り返る中で外国語の良さや面白さ、楽しさに気付かせる。 						

6. 何が身に付いたか

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単語や簡単なフレーズについて話したり、聞いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで外国語を使ってみようとしている。 ・外国語での表現に親しみ、興味をもって取り組んでいる。